

禅の墨蹟 (恭真書)



一華開五葉 結果自然成 (達磨大師伝法偈)

一つの花が五枚の花びらを開き、実を結ぶ。人間本来の清浄な心に
たち返るとき焦らなくとも、自然と結果が現れる。「一」がいい。

境内銀杏の木伐倒

老木で中が空洞になっていました。台風による倒壊の恐れと付近に電線があり危険防止のため伐倒しました。H30.10.31



□年忌案内について

十一月中旬以来年(平成三十一年)の年忌のご案内を正当各家に封書にて発送済みです。ご確認ください。

□月忌米・護持費納入について

十一月中旬に月忌米・護持費(平成三十年度分)の納付書を、担当役員さんのおられるところは役員さんよりお届けしてあります。他は郵送にてお送りしています。毎年の寺護持費ですので、出費多端の折りとは存じますが何卒ご納入のほどお願い申し上げます。

□梅花だより

▼梅花流全国奉詠大会

平成三十一年

五月二二日～五月二四日

会場 熊本産業展示場

「グランメッセ熊本」

新潟県第四宗務所梅花講は二三日登壇、奉詠曲目は、「報恩供養御詠歌(澄心)」です。

梅花流詠歌とは・・・

人は幸せを願って生きています。しかし、誰しも悩み、悲しみ、苦しみを体験しない人はいないでしょう。そつした時に心を支えてくれるのが梅花流詠歌です。その歌詞には、私たちが安らぎの世界へと導いてくださる仏さまの教え、想いが示されています。

お唱えを
聴いて見ましょう。



*梅花流詠歌 御詠歌を始めませんか。お釈迦さま、道元さま、瑩山さま、諸仏 諸菩薩さまを讃え、ご先祖さまを敬つ(こころ)を学び(こころ)ができます。講員を募集中です。

仏事の知識

お供えのお花の向き

お仏壇または葬儀の祭壇等で
お花を仏さまや故人にお供えする
ときには、必ずお参りする
方々の方にきれいなところを向
けてお飾りします。これは、「回
向(えこう)」という教えからき
ています。回らし向けることで
す。仏さまに対するお供えです
が供養する人の心をも浄めてく
れます。仏さまや亡き人が「き
れいなお花を上げていただいて
有難う、どうぞみんなもこのお
花のように、自分の中の美しい
心の花を咲かせてください」と
いう「回向」の願いが込められ
ています。お灯明やお線香も供
養のためですが、その香り、明
かりは周りも香しくし、明るく
照らしてくれます。供養は仏さ
ま、亡き人のためであるが、そ
の行為は自分をも幸せにしてく
れるものです。

仏事の知識
↓QRコード

